

主催；NPO法人 22 世紀八幡ルネッサンス協会

後援；八幡市教育委員会

第9回 八幡市民文化サロン

男山地域再生の取り組み

～だんだんテラスと歩んだ5年間の実践～

辻村修太郎さん



男山団地は、五階建の住棟が南北2 kmにわたって100棟以上建ち並ぶ大規模な集合住宅団地です。2013年10月に八幡市、UR都市機構、関西大学の三者が、京都府知事立会いのもと「男山地域まちづくり連携協定」を締結し、様々な主体の協働による地域再生の実践が展開されてきました。その中心は、男山団地中央センター地区の空き店舗を活用した「だんだんテラス」です。

365日オープンなコミュニティ拠点として機能し、住民、大学院生、地域コーディネーターによって、地域情報の収集・発信や住民間の関係づくりや居場所づくりを目的とした様々な活動が行われてきました。

2018年8月からは、UR男山団地自治会、おひさまテラス、だんだんテラスの協働による、集会所改修プロジェクトも始まり、ソフト・ハード両面の取り組みが展開されるようになりました。その結果、平均世帯主年齢の若年化、空き住戸の減少が報告されており、今後も継続した取り組みが期待されています。

《講師プロフィール》1989年大阪府生まれ。関西大学環境都市工学部建築学科卒、同大学院修了。2012年より「関西大学戦略的研究基盤団地再編プロジェクト」に所属。UR男山団地のコミュニティ拠点「だんだんテラス」の開設に携わる。一般社団法人カンデ理事、男山地域コーディネーター。

◆ 日時 2019年9月10日（火）午前10時～12時

◆ 会場 八幡市市民協働活動センター

八幡市八幡東浦5番地 075-925-5748

◆ 参加費 300円

※問合せ；土井 三郎

TEL 075 (983) 5278

